

昇降機の検査結果

【油圧式エレベーター】		定格速度	上昇	m/分	下降	m/分	実測速度	上昇	m/分	下降	m/分	検査結果					
番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名										
		指摘 なし	要重点 点検	要是正													
1 機 械 室																	
1.1	機械室への通路・出入口戸																
1.2	機械室内の状況及び照明・換気装置																
1.3	開閉器・遮断器																
1.4	接触器・継電器・プリント基板（運転制御用）																
1.5	ヒューズ																
1.6	受電盤・ 制御盤	電動機主回路の絶縁（300V以下・300V超）					MΩ										
1.7		制御回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）					MΩ										
1.8		信号回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）					MΩ										
1.9		照明回路の絶縁（150V以下・150V超）					MΩ										
1.10		接地															
1.11	空転防止装置																
1.12	階床選択機（装置が必要な場合）																
1.13	電動機・ポンプ																
1.14	圧力計（圧力センサと表示機能を含む）																
1.15	油圧 パワー ユニット	安全弁	銘板値	常用圧力	Mpa	常用圧力の %											
			測定値	安全弁の作動圧力	Mpa												
1.16	逆止弁																
1.17	流量制御弁（装置が必要な場合）																
1.18	手動下降弁（装置が必要な場合）																
1.19	油タンク																
1.20	作動油温度抑制装置（低温は装置のある場合）																
1.21	ストップバルブ																
1.22	高圧ゴムホース（装置が必要な場合）																
1.23	機械室機器の耐震対策																
2 共 通																	
2.1	圧力配管（確認可能な範囲に限る）																
2.2	圧力配管の耐震対策（確認可能な範囲に限る）																
2.3	調速機（装置が必要な場合）		過速スイッチの作動速度 （定格速度の %）				m/分										
			キャッチ作動速度 （定格速度の %）				m/分										
2.4	主索・鎖 （間接式）	1	(索)	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）			%										
				破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量			破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本										
2.5	方式：索・ 鎖 総本数 本	2	(索)	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）			%										
				破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量			破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本										
2.6	摩損が進行 した3本に ついて記載	3	(索)	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）			%										
				破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量			破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本										
			(鎖)	長さ：公称値（ ） 測定値（ ）			伸び %										
2.7	主索・鎖の張り（間接式）																
2.8	主索・鎖及び調速機ロープの端末と止め金具部（装置が必要な場合）																
2.9	主索・鎖の緩み検出装置（間接式）																
2.10	はかり装置（装置が必要な場合）																
2.11	ブランジャー																
2.12	ブランジャーストッパー																
2.13	シリンダー																
2.14	防火区画の壁貫通部（区画処理が必要な場合）																
3 か ご 室																	
3.1	かご室の周壁・天井及び床																
3.2	かごの戸及び敷居（装置が必要な場合）																
3.3	かごの戸のスイッチ（装置が必要な場合）																
3.4	ドアセフティ																
3.5	戸開き状態で動作する予圧装置（装置が必要な場合）																

番号	検査項目	検査結果			既存 不適合	改善(予定) 年月	担当 検査者名
		指摘 なし	要重点 点検	要是正			
3.6	床合わせ補正装置及び着床装置 (戸開き状態で動作する再床合せ装置：有・無)						
3.7	ドアゾーン行き過ぎ制限装置						
3.8	車止め・光電装置等(自動車用)						
3.9	かご操作盤及び表示器						
3.10	外部への連絡装置(装置が必要な場合)						
3.11	かご内非常停止スイッチ						
3.12	用途・積載量・定員等の標識						
3.13	停電灯装置(装置が必要な場合)						
3.14	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居との水平距離(必要な場合)						
4かご上							
4.1	かご上安全スイッチ(装置が必要な場合)						
4.2	頂部安全距離確保スイッチ(装置が必要な場合)						
4.3	上部リミット(強制停止)スイッチ(装置が必要な場合)						
4.4	ブランチャーリミットスイッチ(装置が必要な場合)						
4.5	ブランチャーストッパーで停止した時のかご頂部すき間(間接式)		cm				
4.6	頂部綱車(装置が必要な場合)						
4.7	ブランチャー頂部綱車・鎖車(間接式)						
4.8	調速機ロープ(装置が必要な場合)						
4.9	非常救出口						
4.10	かごのガイドシュー・ローラー						
4.11	ガイドレール・ブラケット						
4.12	ドアインターロックスイッチ						
4.13	乗場の戸及び敷居						
4.14	昇降路壁・囲い						
4.15	昇降路内の耐震対策						
4.16	移動ケーブル及び取付部						
4.17	かごの戸の開閉機構(装置が必要な場合)						
4.18	かご枠						
5乗場							
5.1	乗場ボタン及び表示器						
5.2	非常解錠装置						
6ビット							
6.1	緩衝器						
6.2	調速機ロープ用及びその他張り車(装置が必要な場合)						
6.3	ビット床						
6.4	下部ファイナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ						
6.5	底部安全距離確保スイッチ(ビット深さが1200mm未満の場合)						
6.6	かご非常止め装置(間接式) 形式：早ぎき式・次第ぎき式・ スワップ式 試験方式：無負荷低速・ 積載高速	作動状態					
		レールの状態	良. 否				
		調速機ロープの状態	良. 否				
		かごの水平度	良. 否				
6.7	かご下綱車(装置が必要な場合)						
6.8	シリンダー下綱車(装置が必要な場合)						
6.9	移動ケーブル及び取付部						
6.10	ビット内の耐震対策						
6.11	かご枠						
7その他							
7.1	P波感知装置及び地震時管制運転装置(装置が必要な場合) (P波感知装置：有・無)						
7.2	S波感知装置及び地震時管制運転装置(装置が必要な場合) (S波感知装置：有・無)						
7.3	乗場戸遮煙構造(装置が必要な場合)						
特記事項							
番号	検査項目	指摘の具体的内容		改善策の具体的内容		改善(予定)年月	

【機械室なしエレベーター】

定格速度		実測速度		上昇		下降	
番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
		指摘 なし	要重点 点検	要是正			
1 共通							
1.1	開閉器・遮断器						
1.2	接触器・継電器・プリント基板（運転制御用）						
1.3	ヒューズ						
1.4	電動機主回路の絶縁（300V以下・300V超）		MΩ				
1.5	制御回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）		MΩ				
1.6	制御回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）		MΩ				
1.7	照明回路の絶縁（150V以下・150V超）		MΩ				
1.8	接地						
1.9	制御盤扉等開放スイッチ（制御盤扉等がかご・つり合おもりの投影面積内に入らない物は除く）						
1.10	減速歯車（ギヤレス式を除く）						
1.11	綱車・巻胴	試験方式 ア. 製造者設計基準の寸法と比較 綱車からの主索の出代・ その他（ ） （製造者設計基準 mm） イ. その他製造者の指定する試験方式 （ ） ウ. 綱車と主索の滑り	mm	良. 否			
1.12	軸受			良. 否			
1.13	ブレーキ	保持力の試験方式 制動距離・トルク・ その他（ ） パッドの厚み ア. 製造者が指定する判定方法 ・パッドの厚み測定 （製造者設計基準(B) mm） （製造者設計基準(C) mm） ・良否判定方法 判定方法（ ） イ. 製造者が指定する判定がない場合 前回検査時（右 mm） （左 mm）	右 mm 左 mm	良. 否			
1.14	電動機						
1.15	调速機 （装置が必要な場合）	かご側	過速スイッチの作動速度 （定格速度の %）	m/分			
1.16		つり合おもり側	キャッチ作動速度 （定格速度の %）	m/分			
1.17	はかり装置						
1.18	ブレーキ開放装置						
1.19	機器の耐震対策						
1.20	かご固定・下降防止装置等（駆動装置が昇降路底部にある場合）						
1.21	換気装置（装置が必要な場合）						
2 かご室							
2.1	かご室の周壁・天井及び床						
2.2	かごの戸及び敷居						
2.3	かごの戸のスイッチ（装置が必要な場合）						
2.4	ドアセフティ						
2.5	床合わせ補正装置及び着床装置						
2.6	車止め・光電装置等（自動車用）						
2.7	かご操作盤及び表示器						
2.8	外部への連絡装置						
2.9	かご内非常停止スイッチ						
2.10	用途・積載量・定員等の標識						
2.11	停電灯装置						
2.12	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居との水平距離						
3 かご上							
3.1	かご上安全スイッチ						
3.2	頂部安全距離確保スイッチ（装置が必要な場合）						
3.3	上部ファイナルリミットスイッチ・リミット（強制停止）スイッチ						

番号	検査項目			検査結果			既存 不適合	改善(予定) 年月	担当 検査者名
				指摘 なし	要重点 点検	要是正			
3.4	主索	1	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量	破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本					
3.5	総本数 本 摩損の状態 が進行した 3本について 記載する。	2	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量	破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本					
3.6		3	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量	破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本					
3.7	主索及び調速機ロープの端末と止め金具部 (装置が必要な場合)								
3.8	主索の緩み検出装置 (装置が必要な場合)								
3.9	頂部綱車								
3.10	調速機ロープ								
3.11	非常救出口								
3.12	かごのガイドシュー・ローラー								
3.13	ガイドレール・ブラケット								
3.14	ドアインターロックスイッチ								
3.15	乗場の戸及び敷居								
3.16	昇降路周壁・囲い								
3.17	昇降路内の耐震対策								
3.18	移動ケーブル及び取付部								
3.19	つり合おもり各部 (装置が必要な場合)								
3.20	つり合おもり非常止め装置 (装置が必要な場合) 形式：早ぎき式・次第ぎき式・ スラックロープ式 試験方式：無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良. 否						
		レールの状態	良. 否						
		調速機ロープの状態	良. 否						
3.21	つり合おもりのつり車 (装置が必要な場合)								
3.22	かごの戸の開閉機構								
3.23	かご枠								
4 乗場									
4.1	乗場ボタン及び表示器								
4.2	非常解錠装置								
4.3	制御盤扉の施錠 (三方枠の一部に収納され鍵付きの場合)								
5 ピット									
5.1	保守用停止スイッチ (駆動装置が昇降路底部にある場合)								
5.2	緩衝器								
5.3	調速機ロープ用及びその他の張り車 (装置が必要な場合)								
5.4	ピット床								
5.5	下部ファイナルリミットスイッチ・リミット (強制停止) スイッチ								
5.6	底部安全距離確保スイッチ (ピット深さが1200mm未満の場合)								
5.7	かご非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・ スラックロープ式 試験方式：無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良. 否						
		レールの状態	良. 否						
		調速機ロープの状態	良. 否						
		かごの水平度	良. 否						
5.8	かご下綱車 (装置が必要な場合)								
5.9	つり合ロープ・鎖及び取付部 (装置が必要な場合)								
5.10	つり合おもり底部すき間	緩衝器形式：ばね式・油入式 制御方式：交流1(2)段制御・その他 前回検査測定値 (mm)	mm						
5.11	移動ケーブル及び取付部								
5.12	ピット内の耐震対策								
5.13	駆動装置の主索保護カバー (保護カバー付きの場合)								
5.14	かご枠								
6 その他									
6.1	P波感知装置及び地震時管制運転装置 (装置が必要な場合) (P波感知装置：有・無)								
6.2	S波感知装置及び地震時管制運転装置 (装置が必要な場合) (S波感知装置：有・無)								
6.3	乗場戸遮煙構造 (装置が必要な場合)								
特記事項									
番号	検査項目	指摘の具体的内容		改善策の具体的内容				改善(予定)年月	

【ホームエレベーター等（油圧式以外）】

定格速度		m/分 実測速度		上昇		m/分 下降		m/分		
番号	検査項目	検査結果			既存不適格	改善(予定)年月	担当検査者名			
		指摘なし	要重点点検	要是正						
1	機 械 室 (機械室がある場合)									
1.1	機械室への通路・出入口戸									
1.2	機械室内の状況及び照明・換気装置									
1.3	機械室床の貫通部									
2	共 通									
2.1	開閉器・遮断器									
2.2	接触器・継電器・プリント基板（運転制御用）									
2.3	ヒューズ									
2.4	受電盤・ 制御盤	発電機・電動機主回路の絶縁（発電機は必要な場合） （300V以下・300V超）		M						
2.5		制御回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）		M						
2.6		信号回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）		M						
2.7		照明回路の絶縁（150V以下・150V超）		M						
2.8		接地								
2.9		制御盤扉の開放スイッチ（制御盤扉等がかご・つり合もりの投影面積内に入らないものは除く）								
2.10	減速歯車（ギヤレス式を除く）									
2.11	綱車・巻胴	判定方法 製造者設計基準の寸法と比較 （製造者設計基準 mm）		mm						
		製造者指定のゲージの使用 綱車と主索の滑り		良. 否 良. 否						
2.12	軸受									
2.13	巻上機 （ロープ式 の場合）	ブレーキ	保持力 制動距離・トルク・ その他（ ）		良. 否					
			パッドの厚み 製造者が指定する判定方法 ・パッドの厚み測定 （製造者設計基準(B) mm） （製造者設計基準(C) mm） ・良否判定 判定方法（ ）		右 mm 左 mm 良. 否					
2.14		そらせ車（装置が必要な場合）								
2.15		電動機								
2.16		機械室機器の耐震対策								
2.17	调速機 （装置が必要 な場合）	かご側	過速スイッチの作動速度 （定格速度の %）		m/分					
			キャッチ作動速度 （定格速度の %）		m/分					
2.18		つり合もり側	キャッチ作動速度 （かご側速度の %）		m/分					
2.19	主索 （ロープ式 の場合）	1	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）		%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量		破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本					
2.20	総本数 本	2	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）		%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量		破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本					
2.21	摩損が進行 した3本に ついて記載	3	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm）		%					
			破断状況：平均破断・集中破断 素線断面：70%超え・70%以下 発錆状況：少量・多量		破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本					
2.22		主索の張り（ロープ式の場合）								
2.23		主索及び调速機ロープの端末と止め金具部（ロープ式の場合）								
2.24		主索の緩み検出装置（装置が必要な場合）								
2.25		主索の巻過ぎ検出装置（装置が必要な場合）								
2.26		はかり装置（装置が必要な場合）								
2.27		救出装置								
3	か ご 室									
3.1	かご室の周壁・天井及び床									
3.2	かごの戸及び敷居									
3.3	かごの戸のスイッチ									
3.4	ドアセフティ									
3.5	床合わせ補正装置及び着床装置（装置が必要な場合）									
3.6	かご操作盤及び表示器									
3.7	外部への連絡装置									

番号	検査項目	検査結果			既存 不適合	改善(予定) 年月	担当検査 者名
		指摘な し	要重点 点検	要是正			
3.8	かご内非常停止スイッチ						
3.9	用途・積載量・定員等の標識						
3.10	停電灯装置(装置が必要な場合)						
3.11	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居との水平距離						
4	かご上						
4.1	かご上安全スイッチ						
4.2	上部緩衝器(装置が必要な場合)						
4.3	頂部安全距離確保スイッチ(装置が必要な場合)						
4.4	上部ファイナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ						
4.5	頂部綱車(装置が必要な場合)						
4.6	調速機ロープ(装置が必要な場合)						
4.7	非常救出口(装置が必要な場合)						
4.8	かごのガイドシュー・ローラー						
4.9	かごつり車(装置が必要な場合)						
4.10	ガイドレール・ブラケット						
4.11	ドアインターロックスイッチ						
4.12	乗場の戸及び敷居						
4.13	昇降路壁・囲い						
4.14	昇降路内の耐震対策						
4.15	移動ケーブル及び取付部						
4.16	つり合おもり各部(装置が必要な場合)						
4.17	つり合おもり非常止め装置 (装置が必要な場合) 形式:早ぎき式・スリッパ式 試験方式:無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良	否			
		レールの状態	良	否			
		調速機ロープの状態	良	否			
4.18	つり合おもりのつり車(装置が必要な場合)						
4.19	かごの戸の開閉機構						
4.20	かご枠						
5	乗場						
5.1	乗場ボタン及び表示器						
5.2	非常解錠装置						
6	ビット						
6.1	保守用停止スイッチ(駆動装置が昇降路底部にある場合)						
6.2	緩衝器						
6.3	調速機ロープ用及びその他張り車(装置が必要な場合)						
6.4	ビット床						
6.5	下部ファイナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ						
6.6	底部安全距離確保スイッチ(ビット深さが1200mm未満の場合)						
6.7	かご非常止め装置 (ロープ式の場合) 形式:早ぎき式・スリッパ式 試験方式:無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良	否			
		レールの状態	良	否			
		調速機ロープの状態	良	否			
		かごの水平度	良	否			
6.8	かご下綱車(装置が必要な場合)						
6.9	つり合おもり底部すき間 (装置が必要な場合)	緩衝器形式:ばね式・緩衝材 制御方式:交流1(2)段制御・その他 前回検査測定値(mm)		mm			
6.10	移動ケーブル及び取付部						
6.11	ビット内の耐震対策						
6.12	かご枠						
7	その他						
7.1	乗場戸遮煙構造(装置が必要な場合)						
特記事項							
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容			改善(予定)年月	

番号	検査項目	検査結果			既存 不適合	改善(予 定)年月	担当 検査者名
		指摘 なし	要重点 点検	要是正			
特記事項							
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容			改善(予定) 年月	

【小荷物専用昇降機】

定格速度		m/分		実測速度		上昇		m/分		下降		m/分			
番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名								
		指摘 なし	要重点 点検	要是正											
1 機械室															
1.1	機械室への経路・点検口														
1.2	点検用コンセント														
1.3	開閉器・遮断器														
1.4	接触器・継電器・プリント基板（運転制御用）（装置が設置されている場合）														
1.5	受電盤・ 制御盤	ヒューズ													
1.6		電動機主回路の絶縁（300V以下・300V超）	MΩ												
1.7		制御回路の絶縁 （直流60V交流25V超え150V以下・150V以下・150V超）	MΩ												
1.8		信号回路の絶縁 （直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超）	MΩ												
1.9		接地													
1.10	減速歯車														
1.11	綱車・巻胴	試験方式 ア. 製造者設計基準の寸法と比較 綱車からの主索の出代・ その他（ ） （製造者設計基準 mm） イ. その他製造者の指定する試験方式 （ ） ウ. 綱車と主索の滑り	mm												
1.12	軸受														
1.13	巻上機 ブレーキ	パッドの厚み ア. 製造者が指定する判定方法 ・パッドの厚み測定 （製造者設計基準(B) mm） （製造者設計基準(C) mm） ・良否判定方法 判定方法（ ） イ. 製造者が指定する判定がない場合 前回検査時（右 mm） （左 mm） 動的制動力	右 mm 左 mm												
1.14	そらせ車（装置が必要な場合）														
1.15	電動機														
1.16	主索の緩み検出装置（装置が必要な場合）														
2 かご室															
2.1	かご室の周壁・天井及び床														
2.2	積載量の標識														
2.3	搭乗禁止の標識														
2.4	2方向同時開放警告装置（装置が必要な場合）														
3 最上階出し入れ口															
3.1	主索 総本数 本 摩損の状態が進行した1本 について記載する。	摩損の状態 （直径 mm 未摩損直径 mm） 破断状況：平均破断・集中破断 発錆状況：少量 ・多量	%												
3.2	主索の張り														
3.3	主索の取付部														
3.4	機械式スイッチ・近接スイッチ・光電スイッチなどの上部リミットスイッチ														
3.5	かごのガイドシュー・ローラー														
3.6	かごつり車（装置が必要な場合）														
4 各階出し入れ口															
4.1	出し入れ口枠・戸														
4.2	操作ボタン・信号装置														
4.3	走行停止ボタン・スイッチ														
4.4	ドアスイッチ														
4.5	ドアロック														
4.6	戸開放防止警報装置														
4.7	ドアつりロープ及び取付部														
4.8	積載量の標識														
4.9	搭乗禁止の標識														
4.10	ガイドレール・ブラケット														
5 最下階出し入れ口															
5.1	機械式スイッチ・近接スイッチ・光電スイッチなどの下部リミットスイッチ														
5.2	ビット床														
5.3	つり合おもり底部すき間（装置が必要な場合）														
5.4	つり合おもり各部（装置が必要な場合）														
5.5	つり合おもりつり車（装置が必要な場合）														
5.6	移動ケーブル及び取付部（装置が必要な場合）														
5.7	かご非常止め装置（装置が必要な場合）														

番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
		指摘 なし	要重点 点検	要是正			
5.8	つり合おもり非常止め装置 (装置が必要な場合)		—		—		
特記事項							
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容			改善(予 定)年月	

【段差解消機】

定格速度		m/分		実測速度		上昇		m/分		下降		m/分	
番号	検査項目			検査結果			既存不適格	改善(予定)年月	担当検査者名				
				指摘なし	要重点点検	要是正							
1	駆動装置(油圧式以外)												
1.1	電動機												
1.2	減速機												
1.3	ブレーキ	停止距離(10cm<C) 試験: 定格積載量の125%負荷・定格速度		cm									
		停止距離(S<C) 試験: 無負荷・定格速度(停止距離 S= cm)		cm									
1.4	主索 総本数 本	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)		%		破断総数 本	1ストランドの 最大破断数 本						
		破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量・多量											
1.5	ロープ式・巻胴式 摩損の状態が進行した2本について記載する。	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)		%		破断総数 本	1ストランドの 最大破断数 本						
		破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量・多量											
1.6	主索の端末と止め金具部												
1.7	スプロケット型綱車												
1.8	巻胴												
1.9	ラックピニオン式												
1.10	チェーンスプロケット式	チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5%<C		mm									
		チェーン伸び限界ゲージによる確認											
1.11	チェーンラックピニオン式	チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5%<C		mm									
		チェーン伸び限界ゲージによる確認											
1.12	スクリーナット式												
2	駆動装置(油圧式)												
2.1	空転防止装置(装置が必要な場合)												
2.2	パワーユニット取付												
2.3	電動機・ポンプ												
2.4	安全弁	常用圧力(銘板値) Mpa		常用圧力の %									
		安全弁の作動圧力(銘板値) Mpa											
		安全弁の作動圧力(実測) Mpa											
2.5	逆止弁												
2.6	手動降下弁(装置が必要な場合)												
2.7	流量制御弁												
2.8	圧力計(圧力センサと表示機能を含む)												
2.9	油タンク												
2.10	作動油温度抑制装置(装置が必要な場合)												
2.11	圧力配管(確認可能な範囲に限る)												
2.12	高圧ゴムホース(装置が必要な場合)												
2.13	パンタグラフ式(下枠・アーム)												
2.14	プランジャー												
2.15	シリンダー												
3	共通												
3.1	開閉器・遮断器												
3.2	接触器・継電器・プリント基板(運転制御用)												
3.3	ヒューズ												
3.4	電動機主回路の絶縁(300V以下・300V超)		M										
3.5	制御回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)		M										
	信号回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)		M										
3.7	接地(装置が必要な場合)												
3.8	非常救出装置(装置が必要な場合)												
4	かご室												
4.1	かご室の側壁及び床(装置が必要な場合)												
4.2	戸又は遮断棒(装置が必要な場合)												
4.3	戸又は遮断棒のスイッチ(装置が必要な場合)												

番号	検査項目		検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
			指摘 なし	要重点 点検	要是正			
4.4	操作盤スイッチ及び表示器							
4.5	リモートコントロールスイッチ(装置が必要な場合)							
4.6	外部への連絡装置(装置が必要な場合)							
4.7	非常停止スイッチ							
4.8	積載量の標識							
4.9	車止め(装置が必要な場合)							
4.10	渡し板及び跳ね上げ機構(装置が必要な場合)							
4.11	非常止め装置 (装置が必要な場合) ・装置の有無:有 無 ・形式:速度検出式 ・緩み検出式 ・試験方法: 無負荷低速・積載高速	作動状態	良・否					
		かごの水平度	良・否					
		レールの状態	良・否					
4.12	ガイドローラー							
4.13	かごの折りたたみ機構(装置が必要な場合)							
4.14	かごの着脱機構(装置が必要な場合)							
4.15	運転キー(装置が必要な場合)							
5	乗場・昇降路							
5.1	乗場操作盤							
5.2	戸又は遮断棒のスイッチ(装置が必要な場合)							
5.3	ドアロック(装置が必要な場合)							
5.4	非常停止スイッチ							
5.5	乗場の戸又は遮断棒(装置が必要な場合)							
5.6	リミットスイッチ							
5.7	移動ケーブル又はトロリー及びその取付(装置が必要な場合)							
5.8	昇降路側壁等の囲い(装置が必要な場合)							
5.9	ガイドレール、ブラケット(装置が必要な場合)							
5.10	ガイドレール・駆動装置等のカバー(装置が必要な場合)							
5.11	障害物検出装置(装置が必要な場合)							
5.12	折りたたみレール(装置が必要な場合)							
特記事項								
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容				改善(予定) 年月	

【いす式階段昇降機】

定 定格速度		m/分 実測速度		上昇		m/分 下降				
番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名			
		指摘 なし	要重点 点検	要是正						
1	駆動装置									
1.1	開閉器・遮断器									
1.2	接触器・継電器・プリント基板(運転制御用)									
1.3	ヒューズ									
1.4	受電盤・ 制御盤	電動機主回路の絶縁(300V以下・300V超)	M							
1.5		制御回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)	M							
1.6		信号回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)	M							
1.7		接地(装置が必要な場合)								
1.8	電動機									
1.9	減速機									
1.10	ブレーキ	停止距離(10cm<C) 試験: 定格積載量の125%負荷・定格速度	cm							
		停止距離(S<C) 試験: 無負荷・定格速度(停止距離 S= cm)	cm							
1.11	摩擦式(駆動ローラ)									
1.12	ラックピニオン式									
1.13	駆動 方式	チェーンプロケット式	チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5% < C	mm						
			チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5% < C	mm						
1.14	チェーンラックピニオン式	チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5% < C	mm							
			チェーンの伸び (基準長さの %) 1.5% < C	mm						
1.15	駆動装置等のカバー(装置が必要な場合)									
1.16	非常止め装置 (装置が必要な場合) ・装置の有無: 有 無 ・形式: 速度検出式・緩み検出式 ・試験方法: 無負荷低速・積載高速	作動状態	良・否							
		かごの水平度	良・否							
		レールの状態	良・否							
1.17	ガイドローラー									
1.18	リミットスイッチ									
1.19	バッテリー(装置が必要な場合)									
2	いす関係									
2.1	いす部									
2.2	いす操作盤のボタン等									
2.3	いすの回転装置(装置が必要な場合)									
2.4	積載量の標識									
2.5	障害物検出装置									
2.6	運転キースイッチ(装置が必要な場合)									
2.7	安全ベルト等									
2.8	いす折りたたみ機構(装置が必要な場合)									
3	乗場・階段									
3.1	乗場呼び・送りボタン(装置が必要な場合)									
3.2	リモートコントロールスイッチ(装置が必要な場合)									
3.3	ガイドレール、ブラケット									
3.4	折りたたみレール(装置が必要な場合)									
3.5	移動ケーブル又はトロリー及びその取付(装置が必要な場合)									
3.6	充電装置(装置が必要な場合)									
特記事項										
番号	検査項目	指摘の具体的内容			改善策の具体的内容			改善(予定)年月		